



各 位

2021年5月13日

会社名 東京ラヂエーター製造株式会社
代表者名 代表取締役社長 落合 久男
(コード番号 7235 東証2部)
問合せ先 企画管理本部 本部長 矢野 和彦
(TEL. 0466-87-1231)

通期連結業績予想と実績との差異、剰余金の配当決定及び次期配当に関するお知らせ

2021年3月23日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績において差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2021年3月期の期末配当について、2021年6月25日開催の第117回定時株主総会に下記の通り付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想と実績との差異について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想との差異(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 25,700	百万円 100	百万円 300	百万円 0	円 銭 0.00
実績(B)	25,996	122	373	106	7.40
増減額(B-A)	296	22	73	106	
増減率(%)	1.2	22.1	24.4	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	28,899	716	863	90	6.30

(2) 差異の理由

今後の業績見通し等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上することとし、2021年3月期決算において法人税等調整額を△43百万円計上いたしました。

連結業績について、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復が想定を上回ったこと及び上記の繰延税金資産の計上により予想値を上回りました。

2. 剰余金の配当について

(1) 2021年3月期期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2021年3月31日	—	2020年3月31日
1株当たり配当金	7円50銭	未定	7円50銭
配当金の総額	107,909千円	—	107,909千円
効力発生日	2021年6月28日	—	2020年6月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社の利益処分の考え方については、企業体質の強化や将来の事業展開に備えるため内部留保の充実等を勘案しつつ、株主に対する安定的な配当を継続することを基本としています。

2021年3月期の期末配当につきましては、新型コロナウイルスの感染症による事業環境の見通しについて不確実性が大きく未定としておりましたが、上記の基本方針及び2021年3月期の業績等を総合的に勘案し、1株当たり7円50銭を予定しております。

3. 次期の配当予定について

当社は株主の皆様に対する利益還元策を重要課題の一つとして認識しており、2022年3月期の配当につきましては、本日の決算発表のとおり、業績予想等を勘案したうえで、1株当たり年間配当金16円（うち、中間配当金8円）を予定しております。

以上